

YAC

宇宙少年団

釧路分団つうしん

第166回例会の報告

2019年最後の例会は、クリスマスツリーとガラス壁面のイルミネーションの点灯式に釧路の子どもを代表して参加しました！団員の皆さんのおかげで、楽しくステキな点灯式となりました。ツリーは12月25日まででしたが、ガラス壁面イルミネーションはまだ夜間点灯しています♪



お客さんが集まる前に歌の練習やリハーサルをしました。
今年には遊学館生まれの音楽家チャイコフとノスキーと一緒に入場しました！



今年は約430人のお客さんが来てくれました！団員のみなさんの協力のおかげで、キレイなイルミネーションが点灯しました♪

第167回
例会

火星の基地をめざそう！ 2020年宇宙の旅

2020年最初の例会は、2014年度から継続している「2020年宇宙の旅」の活動となります。2019年度は「基地の見直し」がテーマです。

くわしくは次のページへ！



現在、世界中で宇宙をめざす技術開発がたくさん行われています。将来、月や火星に行くことになったら？住むことになったら？いったいどんなことが役に立つのでしょうか？今回はパソコンを使って現在進んでいる宇宙開発や問題について調べます。

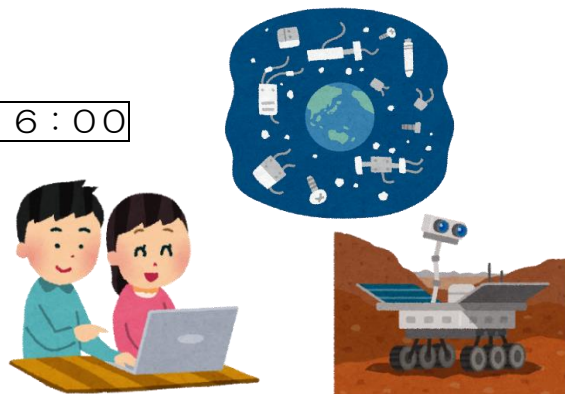
☆開催日時：2020年1月25日（土） 14：00～16：00

☆集合場所：釧路市こども遊学館 4階 創作工房

☆持ち物：宇宙パスポート、筆記用具

☆申込方法：メールまたは電話でお申し込みください。

申込期限：1月24日（金）



「とり+かえっこ」プレイベントに参加しよう！

こども遊学館の人気イベント「とり+かえっこ」をPRするための

“プレ”イベントにご協力をお願いします！活動内容は、

お客さんが持ってきたおもちゃを受け取る

》》自分の価値観でポイントを付けて、カエルスタンプを押す

です。詳細は当日レクチャーします。



☆開催日時：2020年2月1日（土）、2日（日） 13：45～16：00

☆申込方法：メールまたは電話でお申し込みください。 ※どちらか一日でもOKです！

申込締切：1月26日（日）

☆集合場所：1階 視聴覚室

※日によってかたよりがある場合は、日程調整をお願いすることもあります。

※本番（2月15日、16日）のイベントで使えるカエルポイントがもらえます。

※自分のおもちゃをもってきてポイントに変えてもOKです！

○『かえっこ』とは？

「かえっこ」は美術家の藤 浩志氏によって考案された、子どもたちがいらなくなったおもちゃを使って地域に様々な活動を作り出すシステムです。「かえっこ」では全国・世界共通で開催される「かえっこ」イベントで使える「カエルポイント」という「こども通貨」（遊びの通貨）を使います。

○『とり+かえっこ』とは？

「とり+かえっこ」は、「かえっこ」の発案者、藤浩志さんの許諾を得て、こどもの城（財団法人 児童育成協会）が実施している児童館版の「かえっこ」です。

○「かえっこ」の参加について

「かえっこ」はこどもの遊び場です。こどもとこどもの心を持った人だけが参加できます。
「かえっこ」ではお金（現金）は使えません。

「NAOKO☆アサガオ」の種収穫

今年度、団員の皆さんが育ててくれた「NAOKO☆アサガオ」から収穫した種を前回の例会に持ってきてもらいました。報告のあった3名と、遊学館での栽培の結果は下のようになりました。たくさんの種を収穫するためには、釧路では気温が下がり始める8月以降に種をまくのは良くないことが分かりました。また、日当たりの良い場所（南向きの場所）で栽培することも大切だと分かりました。来年度はみんながたくさんの種を収穫できるように工夫をしてみましょう！

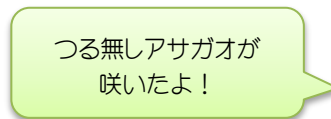
	結果は？	どう栽培した？
山本さん	166 個の種を 収穫 ！	南向きベランダで栽培
Aさん	芽が凍り、 <u>収穫なし</u>	9月に種まき 日当たりの悪い場所で栽培
Bさん	つぼみが枯れ、 <u>収穫なし</u>	ほぼ日陰で栽培
遊学館	15 個の種を 収穫	8月上旬に種まき 西向きの屋内で栽培



遊学館でできた種を収穫しました。



8個の芽が出たよ！



遊学館で育てた NAOKO☆アサガオは、背が高ならず、蔓（つる）ができないまま花が咲きました。11月から1月にかけて、合計15個の種を収穫することができました。

お問い合わせは 釧路市こども遊学館内



日本宇宙少年団 釧路分団

事務局：篠木、多胡、矢嶋

TEL 0154-32-0122

FAX 0154-32-2033

Mail yac@kodomoyugakukan.jp